

平成 29 年度 食育推進に係る実践報告書

学校名	呉市立阿賀小学校		
学校長氏名	山下 伸一	栄養教諭氏名	荒谷 みどり
職員数	39名	児童・生徒数	582名

1 学校における食育の現状（昨年度からの課題等）

- ・ 日頃から「食」の大切さについて児童全体に伝えていく必要がある。
- ・ 「朝食を食べていない」児童への取組は、担任と連携し家庭への働きかけをしていく必要がある。
- ・ 「朝食を食べてくる」ことに対する取組は今後も続けていきたいが、野菜を必ず取り入れることについて、家庭へも働きかける。

2 学校の食育に係る目標（成果指標・目標値）

- ・ 「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的生活習慣の定着を図る。（毎日朝ごはんを食べる 97%）

3 食育の目標に対する具体的な取組

【取組1】（テーマ） 食育推進体制の確立

- ・ 校長を中心とした食育推進委員会を年3回実施し、本校の食育推進について協議し、食育推進体制を確立した。

日にち	協議内容
6月29日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食物アレルギーの対応について ・ ふれあい親子料理教室実施計画について ・ 食育朝会実施計画について ・ 食に関する指導（栄養教諭とのTT）について ・ 「ひろしま給食100万食プロジェクト」について ・ 広島県「食に関する実態調査」の自主実施について
10月3日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広島県「食に関する実態調査」（第1回目）の結果について ・ 食に関する指導（栄養教諭とのTT）の実施状況について ・ ひろしま給食100万食プロジェクトについて ・ PTA給食学習会の実施計画について ・ ふれあい親子料理教室実施報告について ・ 夏休み作品応募（食育関係）について ・ 給食アンケート（第6学年児童，第6学年保護者）の実施について ・ お手伝いカードの実施について
12月26日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広島県「食に関する実態調査」（第2回目）の結果について ・ 食に関する指導（栄養教諭とのTT）の実施状況について ・ 「ひろしま給食100万食プロジェクト」について ・ 招待給食実施計画について ・ 豆つかみ大会の実施について ・ 呉っ子給食を楽しむ会（試食会）の実施について

【取組2】(テーマ) 「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣の定着の取組

(1) 「阿賀っ子生活カード」

5月と10月に基本的な生活習慣の定着を図るために「阿賀っ子生活カード」を実施した。「朝食で野菜を食べた」という項目を加え、朝食の内容についても調査を行った。

(2) 食育朝会

7月に阿賀小学校食育劇団の食育劇「阿賀シンデレラ」を実施した。シンデレラを題材にし、朝食の大切さや朝食の内容についての啓発を行った。



(3) ふれあい親子料理教室

7月31日(月)阿賀まちづくりセンターでひろしま給食を取り入れた朝食メニューの親子料理教室を実施した。

- 参加人数 41名(児童 26名 保護者 15名)
- 実施献立 天津どんぶり シーザーサラダ 熱く燃えろ!!Cスープ
広島レモン入り小松菜マドレーヌ ひろしまいい子いりこ



(4) 夏休み作品応募

「つくってみようよ!自分の朝ごはん」の応募の取組をした。
個人の部18名, 家族の部2家族が応募した。



2年生の部 優秀賞受賞作品

(5) PTA給食学習会

10月19日(木)と11月6日(月)に「朝ごはんで元気にスタート」をテーマに実施した。
2日間で54名の参加があった。



(6) 第3学年学級活動(2)「朝ごはんのひみつを知ろう」

1月に学級担任とTTによる指導を行った。朝ごはんを食べる良さを3つのスイッチで説明し、料理カードを使って朝食パワーアップメニューを考えさせた。

(7) 給食放送

毎月1回、給食委員会の児童が生活リズムや朝ごはんをテーマにした内容を給食の時間に放送した。

【取組3】(テーマ) 食を通して感謝の気持ちを育てる取組

(1) 招待給食

「学校給食週間」にちなんで、学校生活を送っていく上でお世話になっている方々を招待し、一緒に給食を食べながら日頃の感謝の気持ちを伝えた。学校サポーター、安全ボランティア、お花ボランティア、読書ボランティア、学校関係者評価委員を招いた。



4 「ひろしま給食100万食プロジェクト」の取組について

(1) レシピ及びキャッチコピー応募について

- ・ 全校児童に呼びかけ、レシピ54作品、キャッチコピー348作品を応募した。
- ・ ふれあい親子料理教室を実施し、ひろしま給食を取り入れた朝食メニューを調理した。
- ・ リーフレット「作って楽しい!食べて元気に!ひろしま給食」を阿賀まちづくりセンター、スーパー3店舗に設置した。
- ・ PTA役員会で取組内容を説明し協力を求めた。
- ・ 食育朝会で「ひろしま給食100万食プロジェクト」の説明を全校児童に行った。
- ・ 全家庭に10月給食だよりの配付及び、阿賀まちづくりセンター、スーパー3店舗に設置した。
- ・ PTA給食学習会をひろしま給食メニュー実施日に設定し、保護者へ啓発した。
- ・ ひろしま給食メニュー実施日は給食放送により献立を紹介し、全校児童へ啓発した。

(2) 学校給食での取組

- ・ 市内の栄養教諭・学校栄養職員で7月に調理研究会を実施した。ひろしま給食の試作を行い、呉市教育委員会学校施設課給食グループと試食し、「熱く燃えろ!!Cスープ」の日のメニューを決定した。
- ・ 市内の栄養教諭・学校栄養職員で9月に調理研究会を実施した。呉市の児童が募集したひろしま給食のレシピを見直し、「熱く燃えろ!!Cスープ」と合うメニューの試作を行った。1月の全国学校給食週間に、呉市版ひろしま給食メニューとして、「レモンでおいしさ上昇!!さっぱり肉団子」を給食で提供した。

5 取組に対する成果と課題

- 食育推進委員会の実施により、食育を充実させる取組や課題について協議することができ、食育推進体制の確立に役立った。
- 招待給食を実施することにより、お世話になっている方々と一緒に給食を食べながら、交流を深めることで、日頃の感謝の気持ちを伝えることができた。
- 阿賀っ子生活カードの結果、毎日朝ごはんを食べた児童の割合が6月には97.5%だったが、10月には95.9%と下がった。

6 今後の取組に向けた改善方策について

- ・ 食育推進委員会を継続して実施し、食育推進体制の確立を図る。
- ・ 毎日朝ごはんを食べる児童を増やすため、朝ごはんのメニューを紹介するなど、保護者啓発を行う。
- ・ 学級担任と連携し、朝食を食べてきていない児童への個別指導を行う。